事業所名　グループホーム虹の里伊自良

作成日：平成 24 年 9 月 19 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	言葉使い、声の大きさ、声のかけ方など、利用者の権利、人権を損ねていないか、常に注意喚起が必要である。	利用者の立場に立った言葉かけができる。	ミーティングや勉強会の中で接遇に関する学習を強化し、人権意識の向上を図る。	3　か月
2	40	重度者の食事介助に時間がかかるため、食事を楽しむ余裕が全くない。	食事を楽しむ機会を作り出す。	職員全員が集まるミーティングの時に、利用者とともにおやつを楽しんだり、誕生会等を利用して、食を楽しむ機会を作り出す。	6　か月
3	4	仕事を持っている家族が多く、会議への参加が困難である。	家族が参加しやすいように調整を図る。	代表者を限定せず、休日開催を含め、万遍なく参加できるように日程調整等を行う。	6　か月
4					か月
5					か月

注1）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。